

2面 ・障害者理解教育の取り組み  
・災害ボランティアセンター設置運営訓練

4面 ・地域福祉権利擁護事業  
・理事会、評議員会の報告

3面 ・新宿区内社会福祉法人連絡会  
・寄附金・寄附物品のご報告  
・新宿 CSR ネットワーク

No. 165

「けやき」は  
2ヶ月に1回  
20日に発行です



新宿社協だより

だれもが安心して暮らせる「新宿型福祉コミュニティ」の実現をめざして

# 共同募金運動への たくさんのご協力 ありがとうございました!



平成30年度も町会・自治会、  
民生委員・児童委員、地域団体の皆さんの  
ご協力のもと、戸別募金や街頭募金、募金箱の  
設置などで、多くの募金が集まりました。

赤い羽根共同募金

3,373,448円

歳末・地域たすけあい運動募金

11,100,085円



## 募金はこのように使わせていただいています



### 赤い羽根共同募金の活用

募金は、約65%が区内の福祉施設、団体の活動に活用されるほか、約35%は、都内の福祉施設の  
支援や被災地域の支援に役立てられます。

### 歳末・地域たすけあい運動募金の活用

#### ①平成30年度お見舞金品として(3,535,118円)

在宅の重度障害児者、女性保護施設入所者、乳児院児童へのお見舞金品と  
して、お贈りしました。

#### ②平成30年度事務費として(516,367円)

お見舞金品をお送りする郵送料や募金をお預かりした際にお渡しする領収  
書や広報物の印刷費用などに使わせていただきました。

#### ③地域福祉活動費として(7,048,612円)

地域福祉活動の支援のために社協事業に活用しています。



乳児院には毎年  
パジャマを贈っています

## 災害等準備金

～災害ボランティアセンターの運営資金～

共同募金会では、被災地でのボランティア活動を支援するため、毎年共同募金の3%を  
災害等準備金として積み立てています。

昨年7月に発生した西日本豪雨災害では、  
この準備金が被災地域の災害ボランティアセ  
ンターの運営に役立てられました。



西日本豪雨の  
被災地では、  
現在も多くの  
ボランティアを  
必要としています。

(写真提供:ピースボート災害ボランティアセンター)

## 新宿社協から地域へ

共同募金は、社協の事業を通じて、地域福祉活動の支援のためボランティア情報の  
発信やボランティアの育成、地域ささえあい活動助成金などに活用されます。

### “地域ささえあい活動助成金”を通じて地域へ

共同募金を活用して、子ども食堂や地域の居場所づくり、障害児・者団体の活動など、  
地域で活動する団体への助成をしています。

### 車椅子の整備・福祉教育・地域行事などで活用

新宿社協では、共同募金や寄附による資金を活用し、行事用機材や車椅子の整備を  
行っています。機材は地域の行事に、車椅子は一時的に車椅子を必要とされている方  
への貸出や障害理解の促進を目指した福祉教育に活用しています。



障害のある方たちとの新たな取り組み



新しい居場所づくり



小学生と障害者団体の車椅子体験



地域行事で大活躍の鉄板焼き器

## 募金活動での新たな取り組み

### 助成団体や大学生との募金活動

平成30年度は、「地域ささえあい活動助成金」を活用している団体との街頭募金や、目白大学構内で初めての募  
金活動を行いました。助成金活用団体への協力の呼びかけに対し、7団体の参加がありました。目白大学では、参  
加した学生から、「大きな声を出すことに緊張しましたが、参加してよかった。」「子どもの福祉に興味があり、参加  
しました。募金箱に入れてもらった10円が、10,000円くらいの価値に感じました。」などの感想がありました。

募金活動にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



恥ずかしさを乗り越えて、笑顔が生まれた募金活動

# 広がっています

## ～障害者理解教育の取り組み～

### 今年度実施した福祉教育・体験学習

来年2020年は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年です。会場である国立競技場を擁する新宿区では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした障害者理解教育を推進しています。新宿社協は、区教育委員会と連携し、区内の子ども園や幼稚園、小・中・特別支援学校が行う福祉教育、企業・地域団体が行う福祉体験への企画協力および講師紹介を行うなどして、参加者が地域の身近な課題や生活者の多様性を感じ、考える機会づくりを支援しています。

#### ① 津久戸小学校

新宿区聴覚障害者協会秋山さんと新宿区手話サークル賀来さんによる手話体験  
高澤さんと盲導犬ヴェラによる講話

津久戸小学校では、4年生の皆さんに聴覚障害のある方と盲導犬ユーザーが講師となり、日常生活についてお話いただきました。

クラスには、かねてから手話を自主的に学んでいる児童がいたため、クラスのみなが手話に興味津々です。自分自身の名前を手話で表現する方法を、一生懸命覚えてお互いに披露する姿が見られました。

盲導犬ユーザーの高澤さんの授業では、「町で見かけたら声をかけてね」というメッセージをもらった児童たちが、「声をかけます!」と大きな声で返事をして、体験学習を通しての出会いが次につながるきっかけであることを感じました。



#### ② 余丁町小学校

新宿トライ工房（生活介護施設）ポッチャ大会

福祉教育の一環として、余丁町小学校で「ポッチャ大会」が開催されました。ポッチャは、比較的重い障害のある方のために考案され、パラリンピックの競技種目にもなっています。ジャックボール（白いボール）を投げ、続いて赤と青のボールを投げたり転がしたりして、いかに多くジャックボールに近づけるかを競うスポーツです。

今回は、余丁町小4年生と新宿トライ工房のメンバーとの混合チームで、チーム一体となって競い、楽しみました。また児童たちは、障害によって投げ方を工夫することで、誰もがポッチャに参加できるということを体感しました。ポッチャを通して、新宿トライ工房の方々との距離が縮まり、道で会うと児童たちから声をかけるようになったとのこと。



#### ③ 淀橋第四幼稚園

ひまわりホーム（重度身体障害者福祉ホーム）ウォールパズルアート

淀橋第四幼稚園では、さまざまな人々が共に生きていることを感じてもらいたいと、福祉教育を実施しました。西新宿にある重度身体障害者福祉ホーム「ひまわりホーム」の皆さんと一緒に、猫沢八郎氏を講師に招き、8mの板ダンボールを使用した共同製作を通して交流をしました。園児がひまわりホームの皆さんの手足に絵の具を塗ったり、一緒になって色づけをしながら、「何色が好き？赤？ピンク？」と園児から話しかける姿も見られました。そして、巨大な「たこ」が完成。作品はその後、園児達がさらに加工して、展覧会でも使用され、保護者の方々にも見ていただく機会となりました。



ウォールパズルアートとは、子どもから高齢者、障害者、地域の方々が、みんなで一緒に作成するアート作品。みんなで色を塗ったカラフルなピースを壁にはめていくと、一つの大きな作品となります。さまざまな人が共同作業をすることで、多様な社会の姿を理解し共感できるアート作品の完成を目指します。

#### 体験学習を実施した学校からは

- ・障害のある方のお話を聞いて、子どもたちは新たな視点に気づいたり、自分たちとの共通点を見つけました。
- ・驚きや発見の多い時間となりました。日常の様子もお話いただき、資料だけでは伝わらないことも、よく理解できました。

## 「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施しました

平成30年7月豪雨並びに北海道胆振東部地震と、大きな被害が発生しました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

新宿区で災害が起きたときには災害ボランティアセンターが設置されます。平成30年12月2日に、区と新宿社協が合同で災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました。

今回は「新宿区立新宿スポーツセンター（大久保3-5-1）」の工事による閉館期間第一日目を利用し、発災時、災害ボランティアセンターが設置される予定の場所で訓練を行うことができました。

新宿区関係各課職員、社協職員が協働し、災害支援の活動実績のある外部支援団体にも協力をいただき、ボランティア役と運営スタッフ役に分かれ、ボランティアの受付、ボランティアのマッチング、地域本部（各特別出張所）との連携など一連の訓練を実施しました。

※新宿社協は、災害発生時には、区が設置する新宿区災害ボランティアセンター（以下「災害ボランティアセンター」という。）にボランティアコーディネーター（社協職員）を派遣し、区民及び地域への支援を行います。

### 災害ボランティアセンター設置運営訓練の様子

#### 災害発生

#### ① 災害ボランティアセンターの設置

震度5弱以上の地震発生時など、区災害対策本部設置に伴い、一般ボランティアの活動拠点として設置されます。



#### ② 活動希望者の受付とオリエンテーション

活動前の注意事項を伝え、活動登録をします。



長時間、待たせない工夫をしました

#### ③ 活動の報告

活動終了後、センターで活動や周辺情報などの報告を受けます。



翌日の支援活動につなげます

#### ④ 資材を受け取り、活動現場へ

再度、注意事項を伝え、活動現場へ送り出しをします。



#### ⑤ 活動調整（マッチング）

被災者からの支援ニーズと、活動希望者をマッチングします。



支援ニーズをホワイトボードに書き出し、わかりやすくしました

### 訓練を振り返って外部支援団体からのコメント

「区が災害ボランティアセンターを設置し、社協と協働して運営していくことは理想である。そこに、NPOなど国内外を問わず、専門職団体の力も借りて、協働して活動することが望ましい。」

「案内板や順路など活動希望者の混乱を避けるために見える化をしたほうがよい。状況に応じて案内板を修正するなどの工夫ができていた。」

# つなごう！ 新宿の地域福祉ネットワーク

～新宿区内社会福祉法人連絡会の紹介～



板橋区社会福祉法人施設等連絡会  
代表幹事の坂本さん(右)と幹事の高麗さん(左)

社会福祉法の改正により、地域における公益的な取り組みが社会福祉法人の責務として位置づけられました。新宿区内の社会福祉法人が地域福祉の担い手として、地域の福祉ニーズに応じていくため、それぞれの経験やノウハウ、人材、施設などを活かし合い、連携・協働して公益的な取り組みを進めていきます。**平成29年9月に区内に法人本部を置く28法人が参加して、新宿区内社会福祉法人連絡会が発足しました。**新宿社協はその事務局を担っています。

去る、1月25日には、社会福祉法人日本盲人会連合会議室において、新宿区内社会福祉法人連絡会の企画・主催で「つなごう！新宿の地域福祉ネットワーク～板橋区社会福祉法人施設等連絡会の取り組みに学ぶ」と題し、講演会を開催しました。新宿区内での実践に向け、先進的な取り組みをしている「板橋区社会福祉法人施設等連絡会」から講師をお招きし、お話を伺いました。

講話後の参加者によるグループ討議では、「新宿区内でも地域ごとに特徴がある。近隣の社会福祉法人で連携を深め、地域に必要な支援を探っていきたい」「今後は地域を意識した活動を行っていきたい。」など今後に向けて意欲的な意見がたくさん出されました。

今回の講演会から多くのヒントやアイデアを得ることができました。今後、社会福祉法人としてそれぞれの専門性を活かし、具体的な取り組みにつなげていきます。



5つのグループで活発な意見交換

## <新宿区内社会福祉法人連絡会>

新宿区障害者福祉協会、二葉保育園、新宿あした会、慈愛会、日本盲人会連合、恩賜財団東京都同胞援護会、桜雲会、東京ヘレン・ケラー協会、弘全院、春陽会、東京母子愛育会、日本盲人職能開発センター、かがやき会、新宿区社会福祉事業団、サン、杉の子会、結の会、東京ムツミ会、至誠会、日本点字図書館、はばたき福祉事業団、東京都知的障害者育成会、日本盲人福祉委員会、日本キリスト教奉仕団、全国盲ろう者協会、聖母会、新栄会、新宿区社会福祉協議会

## 心ありがとうございました！のこもったご寄附

### 寄附物品【敬称略】

寄附者芳名(平成31年1月31日までの受付分)

月区分	寄附者名	住所	寄附物品
12	新宿四丁目商店会	新宿区新宿	絵本56冊
	NTT東日本株式会社	新宿区西新宿	
	株式会社フジタ 東京支店	新宿区西新宿	
	小田急電鉄株式会社	新宿区西新宿	
	株式会社NTT データアイ	新宿区揚場町	
	株式会社東芝	港区芝浦	
	東京電力パワーグリッド株式会社	新宿区新宿	カレンダー・手帳等多数
	株式会社テクノ工場	新宿区西新宿	
	損害保険ジャパン日本興亜株式会社(SOMPO ちぎゅう倶楽部)	新宿区西新宿	
	JB サービス株式会社	新宿区新宿	
	イーデザイン損害保険株式会社	新宿区西新宿	
	株式会社丸巧	新宿区高田馬場	新品カラータオル多数
アキレス株式会社	新宿区北新宿	アキレスシューズ調足等118足	
1	協同組合 新宿専門店会 婦人会	新宿区新宿	車椅子20台、タオル・アメニティ等多数
	MS & AD ゆにぞんスマイルクラブ あいおいニッセイ同和損害調査株式会社	新宿区新宿	車椅子3台
	DIAM JAPAN 株式会社	新宿区西新宿	白タオル18枚、カレンダー



新宿四丁目商店会様



協同組合 新宿専門店会 婦人会様



MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ  
あいおいニッセイ同和損害調査株式会社様

### 寄附金【敬称略】

(単位:円)

(単位:円)

月区分	寄附者名	住所	寄附金額	月区分	寄附者名	住所	寄附金額
11	東京税理士会四谷支部	新宿区四谷	100,000	12	新宿電話局通り親交会 東日本電信電話株式会社東京事業部 社員一同 株式会社エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ東日本社員一同	新宿区百人町	356,130
	四谷清掃協力会	新宿区	132,169		戸山ハイツ西通り商店会	新宿区戸山	17,420
12	大新宿区まつり実行委員会 新宿区立富久小学校 茶道部 新宿区立落合第二小学校 茶道部	新宿区	51,900	林 美子	新宿区愛住町	200,000	
	大新宿区まつり実行委員会 新宿野外活動研究会	新宿区	52,250	特定非営利活動法人 日本入れ歯リサイクル協会	埼玉県飯田市西飯戸	4,901	
	大新宿区まつり実行委員会 新宿区住居リフォーム協議会	新宿区	16,400	認知症対応型デイサービス より処まんなる庵	新宿区高田馬場	5,500	
	新宿西清掃協力会	新宿区	84,319	ホテル小田急クラブ	新宿区西新宿	40,200	
	宮川 博通	新宿区新宿	15,000	「新宿朝・日親善 新春の集い」 実行委員会	新宿区歌舞伎町	50,000	
	新宿区フォークダンス連盟	新宿区薬王寺町	34,129	匿名(8名)		110,883	

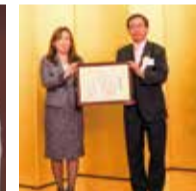
他にもおむつ類やタオル・お米などをご寄附いただき、地域の方々に活用いただいております。その他、未使用の物品などがありましたら、新宿社協高田馬場事務所までご相談ください。

合計 1,271,201



新宿電話局通り親交会様

東日本電信電話株式会社東京事業部 社員一同様  
株式会社エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ東日本社員一同様



東京税理士会四谷支部様



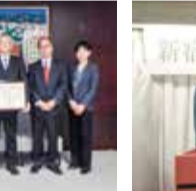
新宿西清掃協力会様



ホテル小田急クラブ様



四谷清掃協力会様



「新宿朝・日親善 新春の集い」実行委員会様

## 社会貢献活動に 取り組む

# 「新宿CSRネットワーク」

新宿CSRネットワークは新宿区内を中心にボランティア・社会貢献活動に取り組んでいる26社の企業で構成されて活動しています。毎月2社ずつ、各企業が実施している新宿区の特徴を活かした社会貢献活動についてご紹介します。

CSR…企業の社会的責任 (corporate social responsibility) の略称

## 富士ゼロックス東京株式会社

富士ゼロックス東京株式会社は、複合機・コンピューター・プリンターなど各種情報機器の販売およびドキュメント関連システム・サービスの提供を東京都23区で行っています。(本社：新宿区)

弊社の社会貢献活動は、本業を活かした活動と従業員の自主運営による活動に分けられます。本業を活かした活動は、弱視のある児童・生徒の皆様へ拡大図書を提供する団体、新宿区内の小児医療施設で遊びを提供する団体、家庭の事情で塾に通えない小・中学生を対象とした「食事つき無料塾」への印刷支援を行っています。

従業員自主運営による活動は、給与の1～99円の端数と任意の金額を従業員が拠出、それを会費として、社会福祉、国際支援、文化教育、自然環境保護、災害支援活動などに活用しています。

新宿CSRネットワークには発足当初から加盟させて頂き、新宿区での地域に密着した活動に参加させて頂いています。



ボランティア団体による  
拡大図書製作の様子(本社：新宿区)

## カルビー株式会社

弊社はかつてはせんやじゃがりこなど菓子・食品の製造・販売をしております。

カルビーグループは、「おいしさと食べる楽しさを世界に届け、グローバルに展開する食品企業」を目指してまいります。そのためには、中長期的な視点で、地球、地域、社会、経済などのカルビーグループを取り巻く環境の変化や課題を捉え、すべてのステークホルダーへ価値を提供し続け、持続的に成長するために、競争力を高める経営に取り組めます。また、社会貢献のミッションステートメントとして「私たちカルビーグループ従業員は、良き市民として、私たちが生活し、働いている地域社会、さらには全世界の共同社会に貢献します。」も掲げています。

弊社は社会貢献は「全員参加」を目標としております。新宿のオフィスメンバーは新宿CSRネットワークのイベントなどを通じ地域貢献活動をさせて頂いております。



# 新宿区成年後見センターからのお知らせ

## 地域福祉権利擁護事業

あなたの暮らしの **安心** をお手伝いする事業です。

ご存知  
ですか？

地域福祉権利擁護事業（地権事業）は、物忘れなどの認知症の症状や知的障害、精神障害などによって、必要な福祉サービスを、自分の判断で適切に選択・利用することが難しい方にご利用いただけます。



### Q どんなお手伝いがあるの？

#### ①福祉サービスの利用のお手伝い

ご自宅を訪問し、生活のご希望をお伺いします。郵便物の確認や手続きをします。

#### ②日常的な金銭管理のお手伝い

福祉サービス利用料や家賃などの支払い、生活費の払戻しなどをします。お手伝いに使う通帳や印鑑をお預かりすることもできます。

#### ③書類のお預かりのお手伝い

普段は使わない大切な書類をお預かりします。

### Q 誰が手伝ってくれるの？

お手伝いするのは専門員と生活支援員です。専門員は社協の職員で、ご本人と一緒に支援内容を考え、定期的に生活状況の確認を行います。生活支援員は研修を受講した地域住民で、ご本人と専門員で考えた支援内容に沿って支援します。主にお手伝いを行うのは生活支援員で、月に1～2回程度、定期的に訪問しています。



生活支援員の活動の様子  
本人と一緒に銀行に向かいます

### Q 地権事業と成年後見制度の違いは？

地権事業は、「ご本人との契約」により、「日常生活の範囲内」で支援する事業です。以下のような場合は成年後見制度の利用が適切です。

- 認知症や障害の状態が重く、本事業の契約ができない。
- 頻繁な消費者被害に遭うため、不要な契約を取消す必要がある。
- 不動産の売却や老人ホームなどへの入所の契約をしたい。
- 遺産分割協議をする必要がある。

…など



お気軽に  
ご相談  
ください。

【問合せ先】

新宿区社会福祉協議会 新宿区成年後見センター 地権事業担当  
〒169-0075 新宿区高田馬場1-17-20 TEL:03(5273)4522 FAX:03(5273)3082  
e-mail:skc@shinjuku-shakyo.jp

## 会議報告

平成30年12月に、平成30年度第2回理事会（12/7）、及び平成30年度第2回評議員会（12/20）を開催しました。

### 平成30年度第2回理事会

#### ●決議事項

「平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算（補正第1号）」  
「社会福祉法人新宿区社会福祉協議会経理規程の一部改正について」  
「評議員選任候補者の推薦について」  
「評議員選任委員会委員の選任について」  
「平成30年度第2回評議員会の召集について」

#### ●報告事項

「平成30年度上半期の事業報告について」 ほか4件

### 平成30年度第2回評議員会

#### ●決議事項

「平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算（補正第1号）」  
「監事の選任について」

#### ●報告事項

「平成30年度上半期の事業報告について」  
「社会福祉法人新宿区社会福祉協議会経理規程の一部改正について」  
ほか4件

## 新宿区社会福祉協議会 ご案内

### 高田馬場事務所

〒169-0075 新宿区高田馬場 1-17-20 TEL:03-5273-2941 FAX:03-5273-3082

2 F	【開所時間】月～金曜日 午前8時30分～午後5時	法人経営課	TEL 03-5273-2941
		地域活動支援課(新宿ボランティア・市民活動センター)※	TEL 03-5273-9191
		貸付事業担当	TEL 03-5273-3541
		受験生チャレンジ支援貸付事業担当	TEL 03-5292-3250
		ファミリー・サポート・センター	TEL 03-5273-3545
1 F	【開所時間】月～土曜日 午前10時～午後9時	新宿区成年後見センター	TEL 03-5273-4522
		地域福祉権利擁護事業担当	TEL 03-5273-4523

※地域活動支援課：月～土曜日（祝日除く）午前8時30分～午後5時（火曜日は午後7時まで）

1 F	【開所時間】月～土曜日 午前10時～午後9時	視覚障害者交流コーナー	TEL 03-6233-9555
		聴覚障害者交流コーナー	TEL 03-6457-6100

### 東分室

〒160-0008 新宿区四谷三栄町10-16 TEL:03-3359-0051・FAX:03-3359-0012

【開所時間】月～金曜日 午前8時30分～午後5時 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く

新宿社協は、平成31年4月1日より地域活動拠点となるボランティアコーナーの配置・名称を変更します。

### ボランティアコーナー

【開所時間】月～金曜日 午前10時～午後5時（正午～午後1時は休み）

新宿社協単管町 ボランティアコーナー	(新宿区単管町15 単管町特別出張所内)	TEL・FAX 03-3260-9001
新宿社協若松町 ボランティアコーナー	(新宿区若松町12-6 若松町特別出張所内)	TEL・FAX 03-6380-2204
新宿社協大久保 ボランティアコーナー	(新宿区大久保2-12-7 大久保特別出張所内)	TEL・FAX 03-3209-8851
新宿社協落合第一 ボランティアコーナー	(新宿区下落合4-6-7 落合第一特別出張所内)	TEL・FAX 03-5996-9363
新宿社協落合第二 ボランティアコーナー	(新宿区中落合4-17-13 落合第二特別出張所内)	TEL・FAX 03-6908-1131
新宿社協柏木 ボランティアコーナー	(新宿区北新宿2-3-7 柏木特別出張所内)	TEL・FAX 03-3363-3723

四谷 ボランティア・地域活動 サポート コーナー (新宿区内藤町87 四谷特別出張所内) TEL・FAX 03-3359-9363

※四谷ボランティア・地域活動サポートコーナーは、4月1日から東分室へ統合します。

★新宿社協では視覚障害のある方のために、本誌の『CD』をお貸ししています。ボランティア団体「ぐるーが・カナリヤ」さんのご好意によるものです。どうぞご利用ください。